



プロジェクトの理念

わたしたちのまち岡崎に生まれた徳川家康公は、
戦乱の世を治めて265年にも及ぶ平和国家である江戸幕府を築きました。
家康公と志を共にした三河武士たちもまた、
岡崎をふるさととし、日本各地で現在の礎となるまちづくりをしました。
今日の岡崎に生きるわたしたちの中には、
生命を賭して平和を希求した武士たちの風格と誇りが息づいています。

このプロジェクトは、世界に誇る平和の歴史の原点である岡崎市が、
家康公の功績や生き方に想いを寄せたまちづくりをすることで、
連綿と続く歴史の厚みに誇りを持ち、いっそう魅力的な都市として、
次の世代に希望ある未来を引き継いでいくことを目指します。

使命 (Mission)

家康公生誕の地である岡崎に誇りをもち、未来へつむぐ

価値観 (Values)



子宝 健康長寿

- ・江戸の暮らしを伝承した健康寿命の延伸
- ・社会の宝を地域で育て歴史を紡ぐ子育て支援



歴史 まちづくり

- ・未来の主人公である若者の意見を反映した「岡崎公園のあり方」の構想



岡崎愛 経済好循環

- ・「家康公と江戸と八丁味噌のふるさと岡崎」を世界に発信し、岡崎愛を醸成
- ・大河ドラマを通じた経済の好循環の創出
- ・家康公と繋がりのある人物などの歴史研究



循環 まちづくり

- ・江戸のまちのシステムを活かした脱炭素などの循環型まちづくりの推進

将来像（Visions）

健やかで心豊かな生活が継続して営まれ、
子ども・家族・地域が支えあい、共に成長する。

岡崎公園がまちづくりに活用され、地域の誇りと愛着を持って継承され、
風格ある岡崎のまちづくりが行われている。

岡崎に縁のある人が、岡崎の歴史と現在の文化に誇りを持ち、
未来の世代に伝えている。

岡崎の豊かな自然の恵みを守り受け継ぐ取り組みが、継続して行われ
循環型社会が形成されている。

事業イメージ

- ・～江戸時代の伝統農法に学ぶ自然な暮らし～自然農法を通じたサーキュラーエコミーな社会の構築
- ・岡崎城下で涼しく過ごそう！
- ・自然系社会貢献活動事業
- ・森林整備活用事業
- ・ごみ分別の一部変更による資源の有効活用の推進
- ・刈草の有効活用
- ・木材利用推進事業
- ・環境サポーターの推進

暮らしを支える
都市づくり
(都市インフラ)

暮らしを守る
強靱な都市づくり
(防災・強靱化)

- ・民間事業者による地域子育て支援拠点の開設
- ・「おかざき こども会議」の設置
- ・産後ケア事業の自己負担金の補助
- ・低所得世帯の妊婦に対する初回産科受診費用の補助
- ・プレコンセプションケア啓発事業
- ・(仮称)食文化条例の制定
- ・家康公の長寿エッセンス『家康めし・三河武士ごはん』の啓発
- ・めざせ健康長寿！『歩いて健康』の啓発

**子宝
健康長寿**

ものづくりが柱で
ありつづける地域
経済づくり
(工業)

**循環
まちづくり**

持続可能な循環型
の都市づくり
(環境・農山村)

**歴史
まちづくり**

- ・(仮称)徳川家康公顕彰条例制定
- ・岡崎オリジナル歌舞伎実施事業
- ・築山の復元及び築山と三河家臣団の屋敷跡をたどる街歩きデジタルコンテンツ制作事業
- ・AIを活用した古文書の翻刻による岡崎市史料叢書の発行
- ・徳川十六将関連資料の調査
- ・家康文庫の活用促進とリニューアル
- ・学校給食における「家康公メニュー」の提供
- ・家康公カレンダーの作成
- ・家康版人生すごろくの作成
- ・岡崎ならではの歴史観光推進事業
- ・鳥居強右衛門戦国街道ランの支援
- ・地域個店支援事業
- ・地域商材販路開拓支援事業
- ・観光プロモーション・デジタルマーケティング事業
- ・QuizKnockと巡る江戸東京博物館展

商業と観光が成長
産業となる地域経
済づくり
(商業・観光)

**岡崎愛
経済好循環**

多様な主体が協
働・活躍できる社
会づくり
(地域社会)

誰もが学び活躍
できる社会づくり
(教育・文化)

女性や子どもが
いきいきと輝ける
社会づくり
(子育て・男女共同
参画)

健康で生きがいをも
って活躍できる
社会づくり
(保健・医療・福祉)

- ・さくらの名所化の推進
- ・岡崎城跡整備基本計画の改訂
- ・岡崎公園のあり方検討(若者からの意見聴取)
- ・岡崎城天守再建の検討
- ・岡崎公園景観形成デザインコード策定
- ・道路愛称の募集及び岡崎公園西エリア回遊動線の整備
- ・岡崎城ライトアップ照明のLED化
- ・ブラアイチin岡崎(ブラ岡)
- ・家康公おもてなし事業

もっと家康公”ど”まんなかプロジェクトの選定のポイント

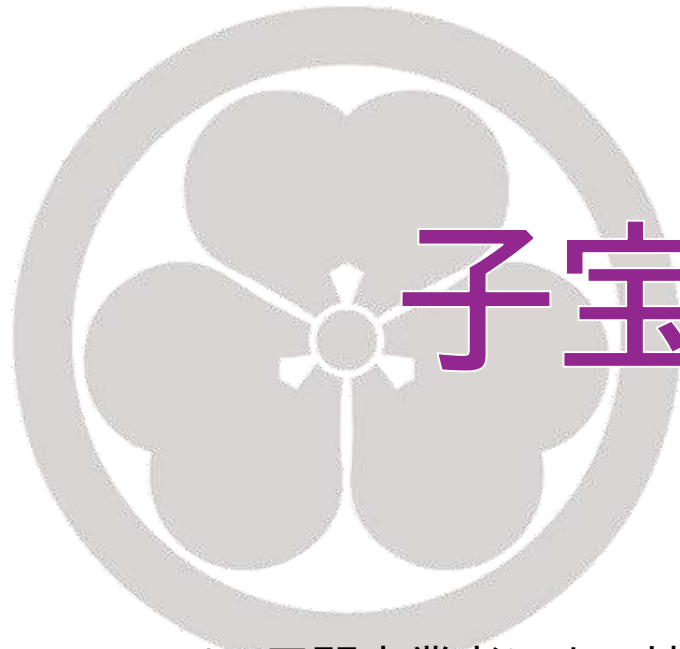
家康公の功績に倣った、後世に残る事業を進めていきます。

①「どうする家康」を契機に再認識した「岡崎らしさ」を新たな魅力として、更なる地域活性化を促進すること

②家康公が泰平の世を後世に残したことに倣った、少子高齢化及び環境課題等の解決に寄与する持続可能な社会の形成に関すること



もっと 家康公”ど”まんなか プロジェクト 【事業一覧】



子宝・健康長寿

1. 民間事業者による地域子育て支援拠点の開設	13
2. 「おかざき こども会議」の設置	14
3. 産後ケア事業の自己負担金の補助	15
4. 低所得世帯の妊婦に対する初回産科受診費用の補助	16
5. プレコンセプションケア啓発事業	17
6. (仮称)食文化条例の制定	18
7. 家康公の長寿エッセンス『家康めし・三河武士ごはん』の啓発	19
8. めざせ健康長寿！『歩いて健康』の啓発	20



歴史まちづくり

9. さくらの名所化の推進	21
10. 岡崎城跡整備基本計画の改訂	22
11. 岡崎公園のあり方検討(若者からの意見聴取)	23
12. 岡崎城天守再建の検討	24
13. 岡崎公園景観形成デザインコード策定	25
14. 道路愛称の募集及び岡崎公園西エリア回遊動線の整備	26
15. 岡崎城ライトアップ照明のLED化	27
16. ブラアイチin岡崎(ブラ岡)	28
17. 家康公おもてなし事業	29



岡崎愛・経済好循環

18.(仮称)徳川家康公顕彰条例制定	30
19.岡崎オリジナル歌舞伎実施事業	31
20.築山の復元及び築山と三河家臣団の屋敷跡をたどる街歩きデジタル コンテンツ制作事業	32
21.AIを活用した古文書の翻刻による岡崎市史料叢書の発行	33
22.徳川十六将関連資料の調査	34
23.家康文庫の活用促進とリニューアル	35
24.学校給食における「家康公メニュー」の提供	36
25.家康公カレンダーの作成	37
26.家康版人生すごろくの作成	38
27.岡崎ならではの歴史観光推進事業	39
28.鳥居強右衛門戦国街道ランの支援	40
29.地域個店支援事業	41
30.地域商材販路開拓支援事業	42
31.観光プロモーション・デジタルマーケティング事業	43
32.QuizKnockと巡る江戸東京博物館展	44



循環まちづくり

33.～江戸時代の伝統農法に学ぶ自然な暮らし～自然農法を通じた サーキュラーエコノミーな社会の構築	45
34.岡崎城下で涼しく過ごそう！	46
35.自然系社会貢献活動事業	47
36.森林整備活用事業	48
37.ごみ分別の一部変更による資源の有効活用の推進	49
38.刈草の有効活用	50
39.木材利用推進事業	51
40.環境サポーターの推進	52

【新規】民間事業者による地域子育て支援拠点の開設

(予算業務名:地域子育て支援拠点運営補助業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

子育ては「どうする」の連続。

個性豊かな武将が集う徳川武将隊のように、地域の子育ての拠り所となる、インクルーシブな子育て支援拠点施設として、親子療育の実績のある事業者により新設される“つどいの広場”の運営費を補助し、地域の子育て環境の向上を図ります。

価値観

子宝
健康長寿

地域子育て支援
拠点事業

+

一時預かり
事業



ご家庭での子育てを
しっかりサポート！

Point1

親子療育を行う事業者が運営

- ・発達に心配のある子の保護者も安心して利用できる。
- ・療育開始までの相談支援の場
- ・その後の療育へスムーズに移行

Point2

拠点と一時預かりを同じ場所で

- ・なじみのある場所、スタッフに預けられる。
⇒ 保護者もお子さんも安心

Point3

インクルーシブな支援で 地域の子育て環境を向上

- ・利用者を療育が必要な子に限定しない
⇒ 広く地域の子育て支援を拡充
- ・「自分の手で育てたい」を支援



岡崎市では初めての取組

- ・民間事業者が設置する地域子育て支援拠点
- ・保育園・幼稚園・こども園以外での一時預かり

●問合せ先:
こども部保育課 総務施設係(23-6968)

【新規】「おかざき こども会議」の設置

(予算業務名:こども施策推進業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

家康公は家臣に話し合いをさせ、それに耳を傾け情報を集めて分析し、物事を決めていたと言われています。
また、家康公は16人(11男5女)の子どもに恵まれ、「子は若木のように育てよ」と言い残しています。

家康公のこうした考え方に倣い、こどもたちが健やかに成長できる環境を整備するため、こどもの視点に立って意見を聴くとともに、こども施策に反映させる取組みとして、令和6年度から「おかざき こども会議」を設置します。

価値観

子宝
健康長寿

委員を募集

こどもたちでグループワーク

発表



小学5年生～高校3年生世代
30名程度



会議は全6回
ファシリテーターと大学生ボラン
ティアがサポート



グループワークの意見をまとめ
「おかざきこそだて会議」で発表

こどもたちへフィードバック

意見を担当課で検討、結果を回答

●問合せ先:
こども部こども育成課 施策係(23-6440)

【拡充】産後ケア事業の自己負担金の補助

(予算業務名:妊産婦・乳幼児保健指導業務)

事業概要

- ・家康公の子育ての指針となっている「若木のように育てよ」という教えにしたがい、子育てに不安な産婦と乳児を地域全体で見守るため産後ケア事業を推進する。
- ・出産後は、初めての子育ての不安や育児疲れがある。
- ・産後ケア事業を利用したいが費用負担が高いため利用に躊躇する。
- ・子育てを一人で抱え込んでしまい、産後うつになる恐れがある。
- ・産後ケア事業を必要とする全ての母子が利用しやすくなり、子育て支援を受けることで安心して子育てができるようになる。

価値観

子宝
健康長寿

相談



申請



決定



利用



【利用可能サービス】

- ・宿泊型
- ・デイサービス型
- ・訪問型(2時間以内)

【利用回数】

出産後1年以内で合計7回(多胎は14回)

【対象者】

全ての産婦に対して、利用者負担額の1/4程度(上限2,500円)を補助



●問合せ先:
こども部家庭児童課 母子保健係(23-7683)

【新規】低所得世帯の妊婦に対する初回産科受診費用の補助

(予算業務名:妊産婦・乳幼児健康診査業務)

事業概要

- ・家康公が多くの子宝に恵まれ、長期に子孫繁栄した功績にちなみ、安心して子育てできる環境を整備するため初回産科受診費用の補助事業を推進する。
- ・妊娠の確定のための産科受診費用は保険適用外である。
- ・受診費用が高いため受診をしなかったり、受診が遅れたりする。
- ・低所得世帯の妊婦に対して初回産科受診費用の負担を軽減することで、早期の妊娠届出ができ、望ましい回数の妊婦健康診査を受けることができ、母胎の安全につながる。
- ・低所得世帯の妊婦の状況を継続的に把握し、効果的に育児支援や健全な養育環境につなげることができる。

価値観

子宝
健康長寿

受診しないと母子手帳が
もらえない。でも受診代
が高い……。



低所得世帯の妊婦

受診・妊娠の確定



妊娠届出 ・ 母子健康手帳交付



初回受診費用
補助申請

低所得世帯の妊婦は、妊娠届出時に初回受診費用の補助申請をすることで、初回受診費用(上限10,000円)が翌月に支払われる。

●問合せ先:
こども部家庭児童課 母子保健係(23-7683)

【継続】プレコンセプションケア啓発事業

(予算業務名:不妊専門相談センター運營業務)

事業概要

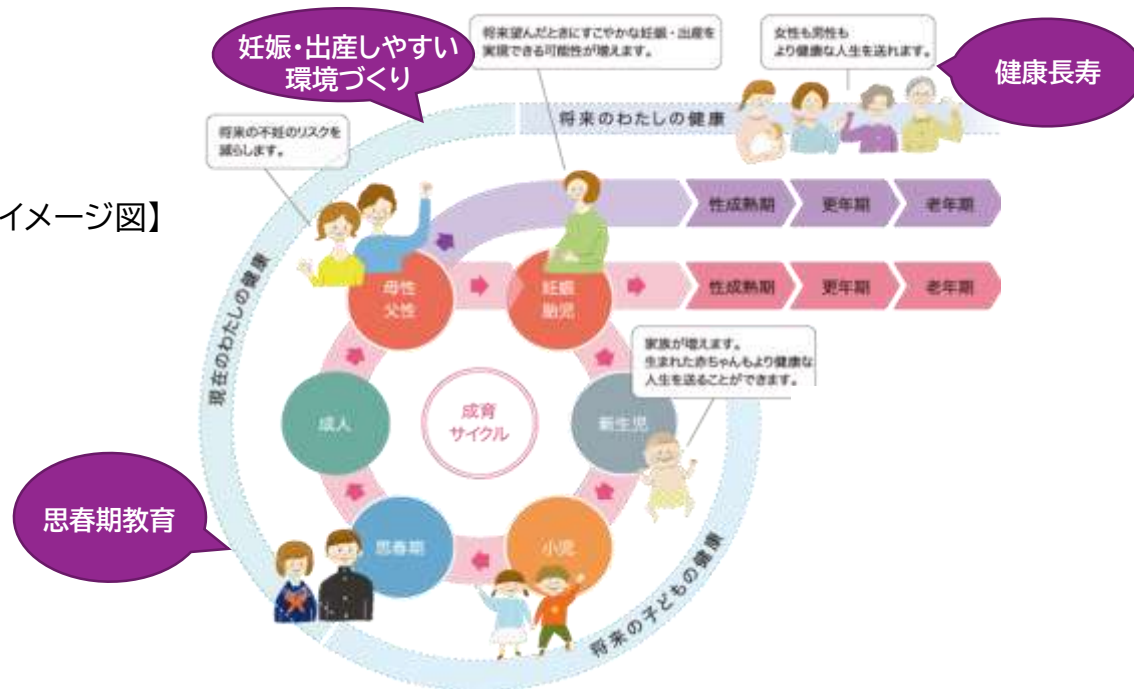
- ・ 戦乱の世を生き抜いた家康公は子孫繁栄を願い、多くの子をなしたといわれる。
- ・ 家康公は食生活や鷹狩で体を鍛えるなど健康への関心が高く、健康長寿であったといわれる。
- ・ プレコンセプションケアとは近年注目される若い世代のヘルスケアのことであり、将来望んだ時の健やかな妊娠・出産、将来の健康(健康長寿)、次世代の健康につながる事が期待される。

- (1) 思春期教育の実施
- (2) 企業向け市職員出前講座の実施
- (3) プレコンセプションケアの周知
(講演会の開催、イベント等を活用した啓発)

【事業スケジュール】

令和5年度	思春期教育の実施 ウェブセミナーの開催 イベントを活用した啓発
令和6年度	思春期教育の実施 企業向け職員出前講座 講演会の開催 イベントを活用した啓発

【イメージ図】



●問合せ先:
保健部健康増進課 母子3係(23-6962)

【新規】(仮称)食文化条例の制定

事業概要

<目的>

- 本市における食育の位置付けを明確化
- 歴史的な背景や市民の習慣として食文化を将来へ引き継ぎ(八丁味噌:豆味噌など)
- 市民と民間事業者と行政の明確な役割分担を行うことにより食文化を持続的に振興
- 食について定義し、素材を含め市民の愛着を深めるとともに文化として定着させる
- 食を積極的に味わうとともに普及を図る
- 食文化について関心を深め理解を広め、知識や技術などを継承し発展に寄与する

【事業スキーム】

⇒市民啓発

- ・地産地消を始めとする地元食品の消費拡大の取り組み
- ・郷土料理の再発見・認識など市民から始める地元色の魅力向上

⇒内外に向けた魅力発信

- ・岡崎ブランド普及のための広報活動の活性化
- ・食文化のプロモーション活動を多面化

⇒食文化の技術・技能の向上および後継者の育成

- ・伝統的な調理技術の継承
- ・新たな調理方法やメニューの開発
- ・未来の担い手の発掘及び育成
- ・農水産物や醸造食品加工の振興及び普及のための人材育成

価値観

子宝
健康長寿

【事業スケジュール】

R6 条例の検討

R7 条例案の作成、議会等の承認

R8 施行



●問合せ先:

保健部保健政策課 保健政策係(73-6022)

【継続】家康公の長寿エッセンス『家康めし・三河武士ごはん』の啓発

(予算業務名:食育推進業務)

事業概要

<内容>

- 家康公の健康長寿のエッセンスを取り入れて、現代風にアレンジした食事『家康めし・三河武士ごはん』の提供を飲食店等と協働して推進し、『食べて健康』を市民はじめ広く関心をもってもらえる機会が増えることにつなげる
- 外食でもバランスの良い食事が楽しめて『食べて健康』をPRする

【事業スキーム】

⇒SNSにて発信

- ・X(旧ツイッター)、Instagram、YouTube等にてPR

⇒観光協会と協働で『家康めし・三河武士ごはん』の魅力発信

- ・観光協会より飲食店等の案内

⇒イベント企画の実施

- ・参加店舗へ回遊できるイベントの実施

⇒マスメディアを活用したPR

- ・TV、ラジオ、新聞等を活用し情報発信

⇒参加店舗の増加にてPR

- ・市内の飲食店にて依頼を行い、参加店舗数を増やして盛り上げる

⇒食文化継承のPR

- ・煮味噌など、食文化継承の要素も含まれるため、若い世代へのPR

<PRすべき対象者>

- ①市民
- ②働き世代
- ③健康づくりへのきっかけが欲しい人
- ④岡崎への訪問者(観光も含む)

価値観

子宝
健康長寿

十人の家康公



定義の監修を
食文化史研究家
永山 久夫氏に
していただきました。



●問合せ先:
保健部保健政策課 保健政策係(73-6022)

【拡充】めざせ健康長寿！『歩いて健康』の啓発

(予算業務名:スマートウエルネスシティ推進業務)

事業概要

<内容>

- 健康寿命の延伸に向けて、家康公に関連した歴史観光資源を活用したウォーキングコースの増設・周知
 - ・市民の日常生活において【健康づくり】のきっかけとなり、『歩いて健康』をPR
 - ・観光しながら歩くことで自然に楽しくなるように興味をもってもらう
- 「岡崎スポーツフェスティバル」等のイベントの場を活用した『歩いて健康』PRの実施

【事業スキーム】

- ・ウォーキングコースの作成
 - 家康公に関する歴史・観光資源を活用したウォーキングコースを増設
- ・岡崎市ウォーキングアプリ『OKAZAKI♡まめぼ』等にて新コースの魅力発信
 - 既存のコースと共に、新コースの発信
- ・マスメディア・SNS等を活用したPR
- ・市内事業所へのPR
 - 働き世代へ【健康づくり】のきっかけとして活用を促す
- ・「スポーツフェスティバル」に健康づくりの要素を取り入れた企画で参加し、来場者に対し、「歩いて健康」のPRを行う(ウォーキングコースの周知も含む)
- ・民間事業所と連携した市民の健康づくりの推進に向けた啓発の実施
 - 健康食品メーカーや健康器具メーカーによる啓発

価値観

子宝
健康長寿



<PRすべき対象者>

- ①市民
- ②イベント来場者
- ③働き世代
- ④健康づくりへのきっかけが欲しい人
- ⑤岡崎への訪問者(観光も含む)

●問合せ先:
保健部保健政策課 保健政策係(73-6022)

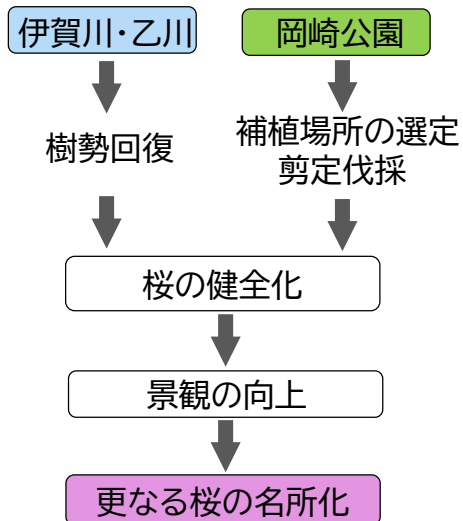
【継続】さくらの名所化の推進

(予算業務名:さくらの名所づくり推進業務)

事業概要

- ・家康公は江戸に移封されて真っ先に水害から江戸を守る治水事業に着手し、その安全・安心な都市基盤の整備が現在の東京の発展に繋がっている。同様に本市も河川・お城がまちの発展の核を担ってきた。
- ・明治期以降、家康公生誕の地「岡崎城」を中心とした岡崎公園周辺で市民による桜の植栽が行われ、現在も市内外の多くの観光客に親しまれ、桜・お城・河川という自然と歴史が一体となったロケーションは市民にとっても重要なレガシーとなっている。
- ・しかし、桜は老木化し、樹勢衰退や枯死が目立つ状態であるため、施肥など樹勢回復を図るとともに抜本的対策である補植を行っていく。
- ・併せて、市のシンボルである天守と樹木がつくる良質な景観を考慮しながら天守の眺望を確保するため、樹木の剪定伐採を行っていく。
- ・桜の名所100選に選ばれた歴史ある市民の財産である「桜の名所」を、後世にしっかりと引継ぎ、市の「象徴」としていつまでも愛される「こころのふる里」の景観の維持向上、観光資源の価値向上を図る。

【事業スキーム】



【事業スケジュール】

令和5年度	補植	15本+施肥
令和6年度	補植	10本+施肥
令和7年度	補植	10本+施肥
令和8年度	補植	10本+施肥



●問合せ先:
都市基盤部公園緑地課 計画整備係(23-6181)

【新規】岡崎城跡整備基本計画の改訂

事業概要

家康公の生誕地として知られる市指定史跡「岡崎城跡」を守り伝える為、市は「史跡岡崎城跡整備基本計画」に基づき整備事業を進めてきた。市民共有の貴重な財産を、百年、千年先の未来へと受け継いでいくために、以下の視点のもと本計画を改訂する。

- ・ 史跡の価値の根幹である現存する堀・石垣を含む遺構を守り、文化財としての価値を育て、未来への遺産として確実に保全する。
- ・ 歴史上重要な城郭として、地域の郷土愛を醸成し、来訪者にも魅力ある歴史文化資産を提供する。
- ・ 岡崎城跡は岡崎公園として緑地や憩いの場を提供し、本市の代表的な観光地でもあるという観点をふまえた計画とする。

【事業スキーム】

① 計画案作成

事務局

- ・ 調査分析
 - ・ 計画案の作成
 - ・ 進捗管理
- 【構成】 社会教育課



相互連携

② 会議体組織

計画策定委員会
庁内検討部会

- ・ 計画案の協議
 - ・ 関係各課合意形成
- 【構成】 学識経験者
関係各課



相互連携

③ 将来構想検討

市民意識調査

- ・ 市民とともに市民の願う岡崎城のあり方を調査
- 【対象】 市民



価値観

歴史
まちづくり



【事業スケジュール】

- | | |
|-------|-------------------|
| 令和6年度 | 計画策定委員会・庁内検討部会の設置 |
| 令和7年度 | ワーキング・市民意見の集約 |
| 令和8年度 | パブリックコメント |
| 令和9年度 | 印刷製本・事業開始 |

●問合せ先：
教育委員会社会教育課 岡崎城跡係(23-7270)

【新規】岡崎公園のあり方検討(若者からの意見聴取)

(予算業務名:公園維持管理業務)

事業概要

- ・家康公生誕の地である岡崎公園は、史跡、観光拠点、まちづくり拠点など様々な顔を持っており、公園活用という視点から大きなポテンシャルを秘めている。
- ・岡崎公園のあり方については、史跡や観光などの各専門家から御意見をお聴きしてきたところではあるが、若者からの意見をお聴きする機会は少なかった。
- ・そこで若者から「岡崎公園の理想像」について意見を聴取する機会を創出する。
- ・対象は、若者らしい柔軟な発想を持ちつつ、世の中のトレンド等を踏まえた具体的かつ実現可能な提案も期待できる「大学生」を想定する。
- ・いただいた意見は、岡崎公園の今後の管理運営に反映させ、岡崎公園の魅力向上につなげる。

【事業スケジュール】

令和6年度 若者からの意見聴取を実施

令和7年度以降 岡崎公園の管理運営に反映



●問合せ先:
都市基盤部公園緑地課 公園活用係(23-6722)

【新規】岡崎城天守再建の検討

事業概要

岡崎城は戦国の世に徳川家康公が誕生し幼少期を過ごし、後に全国を統一して江戸幕府を開き泰平の時代を築く足がかりとなった城である。

明治6年に廃城令が出されると、同年から7年にかけて岡崎城の天守を始め建造物は取り壊しをうけ、払い下げられた。

その後、昭和20年7月19日から20日にかけての米軍の空襲によって岡崎市街とともに県立病院や図書館も焼失したが、昭和30年代の天守復興ブームに乗って、明治初期の写真を基に城戸久氏が設計した鉄筋コンクリート造り・3層5階建て・井戸櫓・付櫓付きの天守として昭和34年4月に復興された。

その天守も築後65年が経過し、鉄筋コンクリート造の建築物としての耐用年数を越えようとしていることから、平成28年度に策定された「岡崎城跡整備基本計画」の改訂にあわせ、岡崎市民の象徴である岡崎城天守の建替えのあり方について検討を進めるもの。



明治5年頃の岡崎城



昭和34年復興岡崎城

【事業スキーム】

① 計画案作成

事務局

- ・資料収集
- ・計画案の作成
- ・進捗管理



価値観 歴史
まちづくり

② 会議体組織

計画検討委員会

計画策定委員会
庁内検討部会

- ・計画案の協議
 - ・関係各課合意形成
- 【構成】学識経験者
市民
関係各課

相互連携

【事業スケジュール】

- 令和6年度 計画策定委員会・庁内検討部会の設置
岡崎城に関する資料収集
- 令和7年度 ワーキング・市民意見の集約
- 令和8年度 パブリックコメント
- 令和9年度 検討結果の公表

その先へ

●問合せ先：
教育委員会社会教育課 岡崎城跡係(23-7270)
社会文化部文化振興課 文化施設係(23-6687)
都市基盤部建築課 建築2係(23-6325)

【新規】岡崎公園景観形成デザインコード策定

(予算業務名:景観環境まちづくり推進業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

- 岡崎公園内における歴史や景観を構成する要素ごとの特性と景観上の課題を抽出し、歴史を感じる史跡と緑豊かな都市公園の機能が調和する良好な景観形成の方針や景観形成基準を検討する。
- 関連計画である「岡崎市景観計画」や「岡崎市歴史的風致維持向上計画」とも整合を図り、景観法に基づく景観重要公共施設及び景観形成重点地区の指定の必要性の検討、景観ガイドライン案の作成を行う。
- 家康公が生誕した岡崎城を中心とした様々な歴史文化資産や建造物を有する歴史公園として、家康公の功績をさらに感じられる公園として、良好な景観を保全・創出していく。



価値観

歴史
まちづくり

【事業スケジュール】

令和6年度 デザインコード策定

岡崎市景観計画

美しく風情ある岡崎の創生



LANDSCAPE PLAN OF OKAZAKI CITY



●問合せ先:
都市政策部まちづくり推進課 景観まちづくり係(23-6261)

【新規】道路愛称の募集及び岡崎公園西エリア回遊動線の整備

事業概要

・1601年(慶長6年)、関ヶ原の戦いで覇権を握った徳川家康公は、泰平の世を築くため、道路制度の改革と整備に乗り出した。朱印状により各宿場に伝馬の常備を義務付け、道幅を広げて宿場を整備するとともに、一里塚を設けるなどの街道の整備を着々と進めたといわれている。

街道整備により人・物の流通が盛んになり経済の発展と災害に強いまちづくりがなされました。

・この家康公の生誕の地である岡崎で古くから開催されている家康行列や花火大会、桜まつりなど岡崎公園を中心に行われるイベント時には、市外からも多くの観光客が訪れており、大変な賑わいとなっている。

・家康公や徳川四天王、徳川十六神将などにゆかりのある名所、旧跡に通じる道路に愛称をつけることで、歴史的な地域への親しみや誇りとともに岡崎愛を育む機運を醸成させる。

・愛知環状鉄道中岡崎駅や名鉄岡崎公園前駅から岡崎公園までの動線を整備することで、岡崎城まで回遊する快適で歩きやすい散策路とする。

価値観

歴史
まちづくり

【事業スキーム】

●道路愛称の募集

家康公とつながりのある道路の愛称を募集する。



神橋前にある「竹千代通り」モニュメント

●回遊動線の整備

市道中岡崎10号線を魅力的な散策路に整備する。



【事業スケジュール】

【道路愛称】

令和6年度 路線の選定 募集方法の検討
令和7年度～ 公募、愛称の決定
モニュメント、看板設置

【回遊動線】

令和7年度 調査測量設計
令和8年度～ 整備工事

●問合せ先:

土木建設部道路維持課 総務係(23-6223)

【新規】岡崎城ライトアップ照明のLED化

(予算業務名:公園維持管理業務)

事業概要

- ・家康公が生まれた岡崎城は、日没後ライトアップされ、岡崎の夜を代表する風景として観光客に親しまれている。
- ・「世界自閉症啓発デー」などのキャンペーン期間は、そのシンボルカラーでライトアップされ、市民への啓発にも一役買っている。

・現在のライトアップ照明は水銀灯を使用しており、調光(明るさの調整)ができないほか、調色(色の調整)をするには色付きのフィルムを張り付ける必要があり、手間がかかるとともにライトアップのクオリティにも限界がある。また、電気使用量も多く、世の中の脱炭素の流れにそぐわない状況になっている。

・そこでライトアップ照明を遠隔操作により調光・調色が可能なLED照明にリニューアルする。

- ・ライトアップのクオリティが向上することにより、岡崎公園の魅力も向上し、観光客の増加が期待できる。
- ・調光・調色が容易にできるようになることから、キャンペーンのライトアップだけではなく、他の有効活用の可能性も広がる。
- ・LED化により本市の脱炭素先行地域のPRにつながり、持続可能な江戸のまちづくりを行った家康公の功績の顕彰にもつながる。

【事業スケジュール】

令和6年度上半期 プロポーザルによる事業者募集・決定

令和6年度下半期 LED化工事の施行



脱炭素先行地域
愛知県岡崎市



価値観

歴史
まちづくり

●問合せ先:
都市基盤部公園緑地課 公園活用係(23-6722)

【新規】ブラアイチin岡崎(ブラ岡)

事業概要

- ・家康公の人生で、市内の各所で功績や物語などの足跡が多く見られる。
- ・家康公の日々の暮らしは質素な食生活と鷹狩で定期的な運動をして長寿であったといわれている。
- ・家康公の足跡などをたどりながら、大河ドラマの場面を振り返るとともに、市内を見て、知って、魅力を感じながら、ブラブラ散歩をしよう。
- ・家康公のように長寿には運動が欠かせなく、手軽にできる「さんぽ」をしてもらうことで、参加者の健康増進を図る。
- ・各所に関所(案内人)を設け、その場所における家康公との関わりを理解してもらい、もっと岡崎を知ってもらい岡崎愛を醸成させる。
- ・各所をめぐる間には、商店と連携(割引や特典等)し、利用促進させ、経済の好循環を促す。

【事業スキーム】



【事業スケジュール】

令和7年度 ブラアイチin岡崎の開催
(ブラアイチ=愛知県事業)

令和8年度～
OKAZAKIまめぽアプリ等を利用した、
いつでもブラアイチin岡崎の実施



●問合せ先:
土木建設部河川課 総合雨水対策係(23-6899)

【継続・新規】家康公おもてなし事業

(予算業務名: ①岡崎公園活用業務 ②観光イベント推進業務)

事業概要



①【継続】岡崎公園観光みやげ店の営業延長

仮設コンテナを利用し、みやげ店・観光案内・休憩所等の機能を配置することで、観光客へのおもてなし環境を確保するとともに、地元事業者の売上向上を引き続き支援する。



土産品販売



観光案内



R5年度 再オープン(R6.2/9～)

R6年度 R6.12まで(予定)

②【継続】桜まつり特別交通対策の継続・最適化

岡崎公園周辺の渋滞対策と、駐車場待ち車両による生活道路への負担軽減のため、令和5年に実施した駐車場予約制及びパーク&ライド・パーク&トレインを、より効果的・効率的に実施する。

公共駐車場予約制



パーク&ライド・パーク&トレイン



R5年度 試験実施、効果検証

R6年度 実施(R6.3/23～4/6の土日5日間)



③【新規】花と緑でお出迎えin桜城橋

家康公は花・植物好きとして有名。江戸城には庭とは別に「お花畑」を設け、これにより、地方の珍しい花や植物は徳川家康公に献上され、江戸城に集まるようになったとのこと。家康公の愛した花や緑で桜城橋を「お花畑」の如く装飾し、おもてなし機能を向上させる。



R6年度
詳細検討

R7年度
事業実施

●問合せ先:

- ①② 経済振興部観光推進課 家康公係(23-6211)
- ③ 都市基盤部公園緑地課 公園活用係(23-6722)

【新規】(仮称)徳川家康公顕彰条例制定

(予算業務名:家康公顕彰推進業務)

事業概要

家康公生誕の地岡崎は、江戸・八丁味噌・花火のふるさと

- ・岡崎で「厭離穢土欣求浄土」と乱世を鎮めることを心に決め、江戸泰平の世を築いた。
- ・火薬を鉄砲から花火へと、平和利用の道を開いた。
- ・八丁味噌は三河武士の健康長寿の源、全国に誇る発酵食品
- ・市内には家康公ゆかりの史跡が数多く存在し、家康行列、花火大会は広く市民に親しまれている。

「(仮称)家康公顕彰条例」制定へ

- ・大河ドラマで家康公と三河家臣団の偉業を再認識した。
- ・本市の魅力に注目が集まったことで、家康公に対する感謝の念や偉業に対する関心が高まった。
- ・岡崎愛・家康公愛は、地域活性化の重要な財産になる。



徳川家康公の功績を尊び、未来へ繋いでいくことを条例により明文化

- ・情報の収集及び発信
- ・伝統催事の継承及び発展
- ・歴史文化資産の保存及び活用
- ・教育及び学習機会の提供

岡崎愛の醸成

交流人口増大

好循環な地域活性化

価値観

岡崎愛
経済好循環

【事業スケジュール】

令和5年度 意識調査・検討

令和6年度 有識者等による条例案の検討
パブリックコメント実施
令和6年9月定例会 議案上程
令和6年10月施行(予定)

●問合せ先:
総合政策部秘書課 総務係(23-6006)

【新規】岡崎オリジナル歌舞伎実施事業

(予算業務名:市民会館管理運営業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

価値観

岡崎愛
経済好循環

- ・戦国時代の悲劇を身をもって知る家康公は、戦のない世界を求め、創り上げるという偉大な功績を遺した。
- ・本事業は、家康公と築山殿を主人公とした「岡崎オリジナル歌舞伎」の台本を制作し、当代一流の役者による公演を、市と市民会館指定管理者との共催により実施する。
- ・家康公の人間愛をテーマに、築山殿との愛、信康との親子の絆を巡る人間ドラマを歌舞伎に仕立て、悲哀の末に家康が創り上げた「平和」をメッセージとして発信する。
- ・伝統芸能を通じて、家康公や岡崎の歴史について関心を深めてもらい、まちの歴史への誇りと岡崎愛を醸成する。
- ・学生鑑賞会の実施により、次世代を担う若者にも家康公や岡崎の歴史について関心を深めてもらう機会を提供する。
- ・当代一流の役者を起用することで、「家康公のふるさと岡崎」を市内外に広く発信する。
- ・将来にわたって、本市で継続的に上演できるよう、台本の著作権は市に帰属させる。
- ・市内の学校等に働きかけ、学芸会や文化祭、部活動、サークル活動などでもオリジナル歌舞伎の台本を活用してもらう。
- ・家康公ゆかりの市のホールなどにも、この演目を巡回させ、家康公のふるさと岡崎をPRする。

【事業スキーム】

岡崎市民会館あおいホール



【事業スケジュール】

令和6年6月中旬予定 チケット販売開始

令和6年9月14、15日予定 公演

以降、数年に一度のペースで継続定期的に上演

●問合せ先:
社会文化部文化振興課 総務企画係(23-6976)

【新規】築山の復元及び築山と三河家臣団の屋敷跡をたどる街歩きデジタルコンテンツ制作事業

(予算業務名:認定歴史的風致維持向上計画推進業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

- ・桶狭間の戦いの後、岡崎城に入城した家康公は、泰平の世を目指して三河を平定し、三河家臣団との絆を深めて遠江進出への足固めを行った。
- ・家康公の最初の正室・築山殿は、岡崎の「築山」に住んでいたため築山殿と呼ばれるようになったと伝わる。
- ・家康公在城期には三河家臣団の一部が岡崎城周辺(現在の中心市街地)に屋敷を構えていたと伝わる。

・岡崎市は歴史文化資産が豊富なまちであるが、市民の関心度は低く、魅力を感じるには不十分である。一方で、岡崎城や徳川家康は岡崎の歴史文化として広く市民に認知されている。そのため、本事業では、今は伝承でしか知ることのできない築山殿が住んだ築山という場所を、分かりやすく親しみの持てるデジタルコンテンツとして復元する。

・家康公と深い関わりのあった三河家臣団の屋敷跡は岡崎城周辺に点在していたことが伝わっているが、これらはすでに失われており、古文書や古地図でしか知ることができない。市民や観光客の歴史文化資産への新たな興味関心を引き出して愛着が湧くことを期待し、今はなき歴史文化資産をデジタルコンテンツとして可視化し、その位置をたどって街歩きができるようなコンテンツを制作する。

- ・周辺地区の歴史文化資産や現在のまちとつながる情報も展開する等、汎用性の高いコンテンツとすることを目指す。

価値観

岡崎愛
経済好循環



【事業スケジュール】

令和6年度
プラットフォームの作成
築山や三河家臣団の屋敷の復元(VR)

令和7～8年度
三河家臣団の屋敷等の復元(VR)
デジタルイベントの実施

●問合せ先:
都市政策部まちづくり推進課 景観まちづくり係(23-6261)

【拡充】AIを活用した古文書の翻刻による岡崎市史料叢書の発行

(予算業務名:市史料叢書出版業務)

事業概要

価値観

岡崎愛
経済好循環

- ・市内には岡崎藩に関わる歴史的価値の高い史料が多数残っている。
 - ・調査・確認ができていない膨大な史料を整理し、今後の研究のために保存する。
 - ・本市の歴史を伝える資料を翻刻し、叢書として出版する。
 - ・これまでに『大樹寺文書』、『中根家文書』、『長嶋家御用日記』、『瀧山寺文書』、『岡崎町方文書』を発行している。
 - ・次の発行予定を『本多忠勝家文書』として、関係する資料の翻刻を進める。
- ・翻刻の作業は、これまで古文書解読のスキルを持つ人の力に頼って行ってきたが、AIによる古文書解読がシステム化された。
- ・AIシステムを活用して、人的不足を補い、作業効率を高めることにより、膨大な史料の解析を早める。

【発行イメージ】



【事業スケジュール】

令和6年度 翻刻・解読

令和7年度 翻刻・解読、原稿作成

令和8年度～ 活字化・出版

●問合せ先:
社会文化部美術博物館 学芸係(28-5004)

【新規】徳川十六将関連資料の調査

(予算業務名:美術博物館管理運営業務)

事業概要

- ・類いまれな忠誠心、強い結束力、粘り強い戦闘力で名高い徳川家臣団が、家康公の天下取りをささえた。
- ・徳川政権を維持し、外様大名への抑えとして各地に配置された。
- ・徳川十六将及びそのゆかりの地の調査を行う。
- ・将来的に徳川十六将ゆかりの地にある自治体及び施設とのネットワークを構築する。
- ・徳川十六将ゆかりの自治体とのコラボ展覧会の開催を計画する。

価値観

岡崎愛
経済好循環

【事業イメージ】



【事業スケジュール】

令和6年度 調査(四天王家)

令和7年度 本多家シンポジウム開催

令和8年度～ 継続調査及びコラボ展の企画検討

●問合せ先:
社会文化部美術博物館 学芸係(28-5004)

【拡充】家康文庫の活用促進とリニューアル

(予算業務名:中央図書館管理運営業務)

事業概要

- ・家康公は読書が好きで、駿府城の中に「駿河文庫」という、現代の図書館のようなものを設けていたと言われている。
 - ・中央図書館では、家康公に関する文献を積極的に収集する「家康文庫」を設け、まとまった資料群を形成している。
このエリアをより目にとまりやすいように、レイアウトのリニューアルを行う。
 - ・出張用ワゴンを製作し、家康公関連の講演会やセミナーなどに出向き、家康公や三河武士に関連する文献資料の出張展示を行い、貴重な資料を閲覧する機会を提供する。
- これらにより利用者の関心度を高め、歴史研究材料として資料の活用促進を図ることができる。

価値観

岡崎愛
経済好循環

【事業スキーム】



家康文庫のPR
家康文庫の存在
の周知

関心度が高まる
資料の活用促進

郷土愛の
醸成に寄与

家康公関連の講演会
出張家康文庫、展示
リーフレット配布

出張ワゴン リーフレット
製作 作成



【事業スケジュール】

令和6年度
展示架購入・設置
看板・サイン等作成・設置
出張ワゴンの製作
家康文庫リーフレット作成・配布
大河ドラマDVD購入・貸出
文献資料類の出張展示など活用方法の周知

●問合せ先:社会文化部中央図書館
情報サービス係(23-3116)

【新規】学校給食における「家康公メニュー」の提供

(予算業務名: 学校給食委託業務)

事業概要

- ・岡崎の矢作地域の大豆や三河湾の塩でつくられる「豆みそ」は、保存食として優れ、戦国時代には三河武士の兵糧としても大切にされた。
- ・家康公は、江戸までわざわざ「豆みそ」を運ばせたほど好み、「豆みそ」で作ったみそ汁や、麦ごはんをよく食べていたといわれている。

・家康公のこうした食へのこだわりが、家康公の天下取りや健康・長寿を支えたことに倣い、学校給食において「家康公メニュー」を作り、提供することで、岡崎っ子の「元気・健康」「家康公と三河武士への親近感」「岡崎愛」「郷土食等への関心」を醸成する。

【家康公メニュー】

- ・麦ごはん
- ・三根五菜みそ汁
- ・八丁みそヒレカツ
- ・お楽しみメニュー：家康公や三河武士にちなんだメニューで、毎回替わります
 - お楽しみメニュー①：和え物など
 - お楽しみメニュー②：ミニゼリーなど

【事業スケジュール】

- 令和5年度 メニュー作り
- 令和6年度以降 メニュー提供(年2回程度)

麦ごはん

ビタミンや無機質が豊富です。
家康公は、健康に過ごすために好んで食べていたそうです。



価値観

岡崎愛
経済好循環

八丁みそヒレカツ

岡崎っ子は、八丁みそカツを食べて〇〇に勝つ！
あなたにとって〇〇とは何ですか？

三根五菜みそ汁

「根を食べる野菜」3種類と「葉を食べる野菜」5種類を使い、八丁みそで味つけた栄養たっぷりのみそ汁です。

●問合せ先：
教育委員会学校給食センター(83-7176)

【新規】家康公カレンダーの作成



事業概要



価値観

岡崎愛
経済好循環

- ・家康公は1542年12月26日に岡崎市で生まれ、徳川四天王を始めとする三河武士団とともに、長い戦国時代に終止符を打ち、天下統一を果たし、江戸時代の基礎を築いた。
- ・郷土の英雄、家康公の波乱と栄光に彩られた壮大な人生をカレンダーとして作成し、郷土愛の醸成に繋げていく。
- ・家康公や徳川四天王にまつわる歴史上の出来事や家康公が生きた時代に岡崎(周辺)で起きた出来事とその簡単な解説を記載した日めくり形式等のカレンダーを作成し、学校に配布する。
- ・カレンダーの作成にあたり、小学校の児童からカレンダーに掲載する絵を募集し、応募のあった絵の中から採用作品を選考する。



【想定効果】

子どもたちが家康公に愛着を抱くとともに地域への誇りをもつことができるようなきっかけが増えることが期待できる。



【事業スケジュール】

- 令和6年度 実施詳細の検討・調整、成果物原案の作成
- 令和7年度 カレンダー製作、学校への配布

●問合せ先：
教育委員会教育政策課総務政策係（23-6419）

【新規】家康版人生すごろくの作成



事業概要

- ・家康公は1542年12月26日に岡崎市で生まれ、徳川四天王を始めとする三河武士団とともに、長い戦国時代に終止符を打ち、天下統一を果たし、江戸時代の基礎を築いた。
- ・郷土の英雄、家康公の波乱と栄光に彩られた壮大な人生を人生すごろくとして作成し、郷土愛の醸成に繋げていく。
- ・家康公や徳川四天王にまつわる歴史上の出来事や家康公が生きた時代に岡崎(周辺)で起きた出来事とその簡単な解説を記載した家康版人生すごろくを作成し、子どもたちの居場所になっている施設等へ配布する。
- ・作成にあたり、小学校の児童からすごろく盤の盤面に掲載するための挿絵等を募集し、応募のあった挿絵等の中から掲載する採用作品を選考する。



価値観

岡崎愛
経済好循環



【想定効果】

遊びながら歴史を学べるツールの作成により、子どもたちが家康公に愛着を抱くとともに地域への誇りをもつことができるようなきっかけが増えることが期待できる。

【事業スケジュール】

- | | |
|-------|--------------------------------|
| 令和6年度 | 実施詳細の検討・調整、成果物原案の作成 |
| 令和7年度 | すごろく盤製作、子どもたちの居場所になっている施設等への配布 |



●問合せ先：
教育委員会教育政策課総務政策係（23-6419）

【新規】岡崎ならではの歴史観光推進事業

(予算業務名: ①観光おもてなし環境整備業務 ②観光プロモーション推進業務 ③岡崎公園活用業務【①②③令和6年度予算重点事項】)

事業概要

価値観

岡崎愛
経済好循環

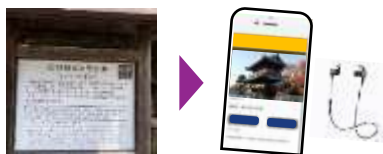
①岡崎時代の若き家康公を始め、家族・家臣・松平家などにスポットをあて、本市の歴史観光の再構築を図る。加えて、市内歴史観光スポットの案内機能を見直すなど、本市の歴史観光全般を最適化する。

②「どうする家康 岡崎大河ドラマ館」の展示品の一部をレガシーとして市が保有し、本市の歴史観光に活用する。

③家康公や家臣団を活用した観光MICE「(仮)家康公サミット」の企画・開催を通して、歴史観光を地域経済活性化につなげる「新たな交流市場」を創出する。

④家康公が将棋の「名人位」を幕府として初めて公認したとされる史実から、岡崎で実力を蓄えた若き家康公のように、若き棋士が腕前を競う「(仮)家康杯」を将棋まつりに追加し、家康公と将棋の関わりを観光資源として活用する。

①観光スポット案内機能



R5年度 企画・設計
R6年度 コンテンツ制作・活用
R7年度 コンテンツ制作・活用

③(仮)家康公サミット



R6年度 シンポジウム開催
家康公ゆかりのまち協議
R7・8年度 (仮)家康公サミット開催

②大河ドラマ館展示品利活用



R5年度 展示品譲渡の交渉
権利処理
R6年度 家康館で展示

④(仮)家康杯



R6年度 企画・検討
R7年度 開催準備

●問合せ先: 経済振興部観光推進課
観光推進係(23-6384)家康公係(23-6211)

【新規】鳥居強右衛門戦国街道ランの支援

(予算業務名:スポーツ推進活動支援業務)

事業概要

- ・武田軍に包囲された長篠城から、岡崎城の徳川家康に援軍を求めた後、走って長篠城に伝令したが、処刑された鳥居強右衛門の逸話が残っている。
- ・新城市開催「長篠合戦のぼりまつり」の一環で開催される「鳥居強右衛門戦国街道ラン」の出発地である岡崎城において歓迎セレモニーを開催し、参加者に記念品を贈呈する。

効果

マラソンを通じて両市の交流を図り、徳川家康公にまつわる両市の歴史を認識する。

【事業スケジュール】

令和5年度	関係団体との調整
令和6年度	実施及び検証
令和7年度～	継続実施



●問合せ先:
社会文化部スポーツ振興課 スポーツ指導係(23-6363)

価値観

岡崎愛
経済好循環



【継続】地域個店支援事業

(予算業務名:地域経済再生・活性化支援業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

- 家康公は長きにわたる戦乱の世を生き抜き、天下人へと大出世を果たした。
- 家康公は好奇心旺盛・熱心な勉強家であり、75年の生涯にわたり様々なことにチャレンジしたといわれている。

価値観

岡崎愛
経済好循環

様々なことに挑戦し大出世を果たした家康公の功績に倣い、岡崎を盛り上げるべく集結した「家康印」の登録店舗に向けて、イベント出店やSNSなどの各種媒体を活用した情報発信、プロモーション活動やアフター大河をテーマとするビジネスセミナーを行うことで、市内中小企業にチャレンジの場を提供し、売上・認知度向上(出世)及び持続可能な経営につなげる。

様々なチャレンジの
機会の提供

岡崎ブランドの確立

「家康印」ロゴマーク等の活用促進による効果的な商品PR及び岡崎ブランドの確立



既存企画の更なる活用促進

家康公スイーツ、岡崎めしなどグルメ系既存事業を活用しつつ、観光客・市民が市内店舗を回遊する仕組みづくり



市内・広域プロモーション

市内外のイベント・商談会等への出展をはじめ、各種SNS・広報媒体を活用したプロモーション施策の実施



アフター大河における経営力強化 企業間の交流機会の提供

経営力強化を図るための勉強会の開催。加えて他事業者との交流によるネットワーク構築や先進事例・ノウハウに触れることができる機会の提供



アフター大河においても…
継続的な各種支援策の実施を通して、
一過性で終わらない

店舗の売上増加及び
産業の持続的な成長を実現



●問合せ先:
経済振興部商工労政課 にぎわい創生係(23-6503)

【継続】地域商材販路開拓支援事業

(予算業務名:地域経済再生・活性化支援業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

- 家康公は長きにわたる戦乱の世を生き抜き、天下人へと大出世を果たした。
- 家康公は好奇心旺盛・熱心な勉強家であり、75年の生涯にわたり様々なことにチャレンジしたといわれている。

価値観

岡崎愛
経済好循環

急速に社会のデジタル化が進むなか、特定の顧客(固定客)による売り上げが大半を占める実店舗のみでの営業では日々変容する社会の消費行動に対応できず、市内中小事業者の売上が減少することが想定される。

様々なことに挑戦し大出世を果たした家康公の功績に倣い、岡崎を盛り上げるべく集結した「家康印」の登録店舗に向けて、ECサイトでの商品販売に試験的にチャレンジできる場として岡崎市公式通販サイト「おかふる」を提供することで、市内中小事業者のデジタル化に向けた機運醸成及び個店の売上・認知度向上につなげる。

岡崎市公式通販サイト「おかふる」

大河ドラマの放送を機に開発した新商品や、岡崎ならではの特産品など、ここでしか手に入らない商品を多数取り扱っている。



▼ 令和4年3月にオープン



▼ 定期的に商品の魅力を
深掘りする特集記事を配信

ECサイト「おかふる」を活用して
観光客のリピー特消費を取り込むとともに、
遠方から岡崎の良品を購入できる体制を整えることで、

市内事業者の販路拡大及び売上向上を図り、
経済の好循環を創出する！



● 問合せ先:
経済振興部商工労政課 にぎわい創生係(23-6503)

【継続】観光プロモーション・デジタルマーケティング事業

(予算業務名:観光プロモーション推進業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

●全国有数の利用客数を誇る新東名高速道路岡崎SA「NEOPASA岡崎」に本市の観光PRコーナーを引き続き設置し、家康公生誕の地として、市内のゆかりのスポットを中心に、本市の多様な魅力を全国に発信する。

●来訪者の回遊促進及び観光消費向上のため、地元事業者によるデジタルマーケティングの導入を引き続き支援する。



価値観

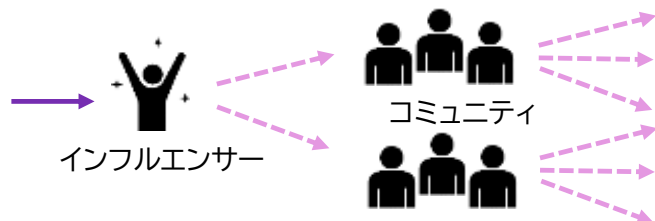
岡崎愛
経済好循環

①NEOPASA岡崎観光PR・観光プロモーション

中日本高速道路株式会社・中日本エクスプレス株式会社との
包括連携協定の一環としたNEOPASA岡崎観光PRエリア



インフルエンサーを活用した観光プロモーション



②デジタルマーケティング



Googleビジネスプロフィールの活用支援



基本情報の入力

投稿(キャンペーン等)

写真掲載

口コミ返答

自動翻訳

ユーザー分析

●問合せ先:
経済振興部観光推進課 観光推進係(23-6384)

【新規】QuizKnockと巡る江戸東京博物館展

(予算業務名:美術博物館企画展開催業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

価値観

岡崎愛
経済好循環

家康公が築いた平和な江戸時代の暮らしぶりを実感できる展示を、江戸のふるさと岡崎で開催します。

現在休館中の江戸東京博物館の常設展示の「江戸ゾーン」に展示されている豊富な資料・体験模型を中心に、江戸時代の人々の生活や文化を体感することができる展覧会です。

子ども・若者を中心に人気の高い知識集団QuizKnock(クイズノック)とのコラボも予定しており、能動的に鑑賞・体験できるような仕掛けを展示会場に設置し、楽しみながらリアルに江戸を感じることができます。

まるで江戸のまちに飛び込んだような体験ができる展覧会です。

【展覧会イメージ】



【事業スケジュール】

令和6年度 7/13～9/23(63日間開催)

●問合せ先:
社会文化部美術博物館 学芸係(28-5004)

【拡充】～ 江戸時代の伝統農法に学ぶ自然な暮らし～

自然農法を通じたサーキュラーエコミーな社会の構築

(予算業務名: ①農山漁村発イノベーション等整備事業補助業務 ②山村活性化対策推進業務 ③岡崎漆プロジェクト推進業務)

事業概要

家康公の功績により、平和で安定した暮らしが確立されました。武士たちは新田開発などの生産業に携わり、農村集落が形成され、日本は大きく発展しました。

山間部では、米づくりの条件に適さない土地や、土砂災害が多発する等の土地に、四木(漆、楮、桑、茶) 三草(藍、麻、綿花)などの商品価値の高い作物を栽培し、産業を生み、日本文化の発展や人々の暮らしを豊かにしてきました。

しかし、近年、異常気象に伴う自然災害が頻発するなど気候変動の影響が現れ、自然災害による農林業への被害も深刻な課題となっています。また、生物多様性の損失など私たちの健全な食生活を脅かしかねない問題にも直面しています。

特に中山間地域では人口減少や農業者の高齢化により耕作放棄地が増加し、農地の保全、さらには集落の維持が困難な状況となっています。

都市部住民や企業CSR活動との連携等により、中山間地域における耕作放棄地において環境負荷の少ない自然農法を実施し農用地の保全を図るとともに、最新のICT技術を活用し労働力を補完するなど新たな産業を創出し、サーキュラーエコミー(循環型経済または循環社会)な里山の暮らしを再構築します。



- 地域資源(漆・楮等)の栽培及び6次産業化 (令和3年度～)
- 農用地保全のための実証的な取組(自然農法等) (令和5年度～)
- 農村漁村受入機能施設整備 (令和5年度～)

●問合せ先: 経済振興部中山間政策課 政策係(23-6206)

【拡充】岡崎城下で涼しく過ごそう！

(予算業務名：①ゼロカーボンシティ推進業務②地域脱炭素移行推進業務【①②令和6年度予算重点事項】)

事業概要

- ・江戸時代における城下町の涼を体験するイベントとして、浴衣を着て「打ち水」を行う。
また、クールシェアスポットの設置を行う。
- ・暑い夏を楽しみながら過ごすことで、賑わいの創出、熱中症対策、ヒートアイランドの低減及び 電力使用量削減が期待される。
- ・QURUWAエリア(脱炭素先行地域づくり事業区域内)において行われるQURUWA夏まつりに合わせて、
脱炭素の啓発を行い、機運醸成を図る。
また、地元住民や事業者への再エネ導入の周知を、令和7年度以降どのように行っていくと良いか、アンケート等により、
効果的な方法を調査する。

【事業スキーム】

- 対象者は地元事業者、市民、観光客
- 予算は脱炭素先行地域づくり事業プロモーション支援業務
2,970千円の一部
クールスポット創出業務
3,683千円の一部
- 「打ち水イベント」の開催により、ヒートアイランド現象に伴う外気温の上昇を防ぐとともに、外気温の上昇を防ぐことによる家屋内の室温への効果を実体験していただく。
- 効果検証としてアンケートを実施



【事業スケジュール】

令和6年度
時 期:8月上旬から8月下旬



●問合せ先:
環境部ゼロカーボンシティ推進課 事業企画係(23-6401)
事業推進係(23-6785)

価値観

循環
まちづくり

【継続】自然系社会貢献活動事業

(予算業務名: ②山村活性化対策推進業務)

事業概要

- ・家康公が整備した江戸の城下町は、生活に使う物資やエネルギーのほぼすべてを再生可能な植物資源とし、生活する人々が様々な工夫を凝らして独自の循環型社会を実現していたといわれている。
- ・江戸の城下町の生活には、化石燃料に頼らず生きるための知恵と経験が詰まっている。

・本市の森林の多くは、長年手入れをされず荒廃しており、森林がもつ公益的機能の低下が危惧されている。また、中山間地域では、耕作放棄地や竹林の整備といった地域課題がある。生活する人々の様々な工夫により、独自の循環型社会を実現した江戸の城下町を整備した家康公の功績に倣い、行政だけではなく民間企業や学生等の社会貢献活動による、ゼロカーボンシティの実現や中山間地域の活性化を図る。

・本市と連携し森林の保全活動を実施する民間企業と、森林保全活動連携協定を締結し保全活動を実施することで、森林整備を促進し公益的機能の向上による二酸化炭素の吸収量の増加を図る。

・学生ボランティアを募集し、竹林整備や地域イベント活動、農村RMO活動等を実施することで、地域課題を解決し、中山間地域の活性化を図る。

価値観

循環

まちづくり

【事業スキーム】

社会貢献活動

市 + 民間企業
学生等



森林整備の促進
地域課題の解決

【事業スケジュール】

森林保全活動連携協定の締結と森林保全活動の実施
(令和5年度～)

民間企業・大学と中山間地域の課題を連携し活動
(令和5年度～)

●問合せ先:
経済振興部森林課 林政企画係(82-3102)

【継続】森林整備活用事業

事業概要

- ・家康公が整備した江戸の城下町は、生活に使う物資やエネルギーのほぼすべてを再生可能な植物資源とし、生活する人々が様々な工夫を凝らして独自の循環型社会を実現していたといわれている。
- ・江戸の城下町の生活には、化石燃料に頼らず生きるための知恵と経験が詰まっている。

・近年は、化石燃料の利用に伴う二酸化炭素を要因とした地球温暖化による気候変動の影響が、気温上昇や異常気象による災害等で顕著に現れている。江戸の城下町で化石燃料ではなく植物資源を利用した、独自の循環型社会を実現していた家康公の功績に倣い、本市においても植物資源の活用によるゼロカーボンシティの実現を図る。

・植物資源である森林の保全活動を実施することで得られるカーボנקレジット(Jクレジット)を活用することにより、本市の二酸化炭素の実質排出量の削減を図る。また、本市と連携し森林の保全活動を実施する民間企業と、森林保全活動連携協定を締結し保全活動によって得られるカーボנקレジット(Jクレジット)を提供することで、更なる森林整備やカーボנקレジット(Jクレジット)の発行量の増加を図る。

【事業スキーム】



【事業スケジュール】

カーボנקレジット(Jクレジット)発行手続き(令和5、6年度)

カーボנקレジット(Jクレジット)発行(令和7年度～)

●問合せ先：
経済振興部森林課 林政企画係(82-3102)

【拡充】ごみ分別の一部変更による資源の有効活用の推進

(予算業務名:リサイクル業務)

事業概要

価値観
循環
まちづくり

- ・家康公が築き上げた江戸時代では、ものを大切につかう精神が根付き、何でも再利用して使うリサイクルのしくみが構築されていた。
- ・そのため、江戸時代は理想的な循環型社会だったといわれている。
- ・江戸時代の「もったいない」を生かした生活スタイルに倣い、これまでプラスチックと紙の容器包装類に限定して分別していたものを、その対象を拡大し、素材そのものがプラスチック、紙であれば分別してリサイクルの対象とする。
- ・素材ごとで分別することにより、市民にとって解りやすく、優しい分別となる。
- ・リサイクルを推進することによって、限りある資源物を有効活用することとなり、ひいてはごみの削減に繋がる

【事業スキーム】

【事業スケジュール】



令和6年1月5日～ 分別変更開始



今まで
可燃ごみ や 不燃ごみ に
混ざっていた資源も、
これからは
リサイクルするんだ！

●問合せ先:
環境部ごみ対策課 資源循環促進係(23-6724)

【新規】刈草の有効活用

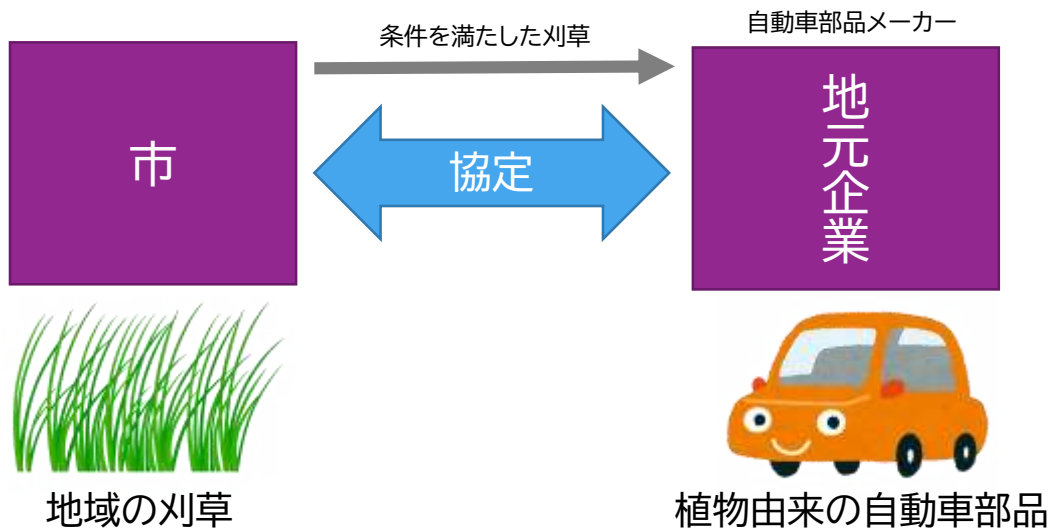
事業概要

- ・江戸時代は、衣食住のあらゆる面で資源を最大限に利用した循環型社会だったといわれている。
- ・特に、植物は”有用な資源”として徹底的に利用されていたといわれる。
- ・一方、現代において、地域から排出される刈草は「焼却」や「堆肥化(土壌還元)」がほとんどであるが、地元企業では、この刈草からセルロース繊維を抽出し、主として自動車部品を製造する高度な技術が開発され、実用化に至っている。
- ・本市がこの取組に連携・協力し、当該企業活動を支援することで、優良企業の立地、地域の環境保全、ごみ減量及び脱炭素が促進される。

価値観

循環
まちづくり

【事業スキーム】



【事業スケジュール】

- 令和5年度 岡崎市環境先進事業推奨制度の制定及び協定締結
- 令和6年度～ 刈草の活用開始

(期待される効果)

- ・優良企業立地
- ・環境保全、ごみ減量、脱炭素

●問合せ先：
環境部廃棄物対策課 許可監視係(23-6834)

【継続】木材利用推進事業

(予算業務名: ①森づくり推進業務 ②中山間地域活性化業務【令和6年度予算重点事項】)

事業概要

- ・家康公が整備した江戸の城下町は、生活に使う物資やエネルギーのほぼすべてを再生可能な植物資源とし、生活する人々が様々な工夫を凝らして独自の循環型社会を実現していたといわれている。
- ・江戸の城下町の生活には、化石燃料に頼らず生きるための知恵と経験が詰まっている。

・「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材利用の促進に関する法律」が令和3年度に成立し、建築物等の更なる木造化、木質化が求められている。再生可能な植物資源である木材を利用し江戸の城下町を整備した家康公の功績に倣い、本市においても岡崎市産の木材を利用した建築物等の木材化、木質化を推進するための人材を育成することで、木材利用の促進を図る。

- ・木造設計士やそれを目指す学生等に、森林の公益的機能や木造建築、岡崎市産の木材利用の理解を深めるための講座を開催する。
- ・木造設計士やそれを目指す学生等や市民の岡崎市産の木材利用の理解を深めるために、様々な木製品の制作体験イベントを実施する。

【事業スキーム】

講座、制作体験イベント

木造設計士
学生
市民



岡崎市産の
木材利用促進

【事業スケジュール】

森林の公益的機能の理解促進のための木造設計士養成講座の開催(令和5年～)

市産材を活用した木製品制作体験イベントの開催(令和5年～)

●問合せ先:
経済振興部森林課 林政企画係(82-3102)

価値観

循環

まちづくり

【継続】環境サポーターの推進

(予算業務名:環境啓発業務)

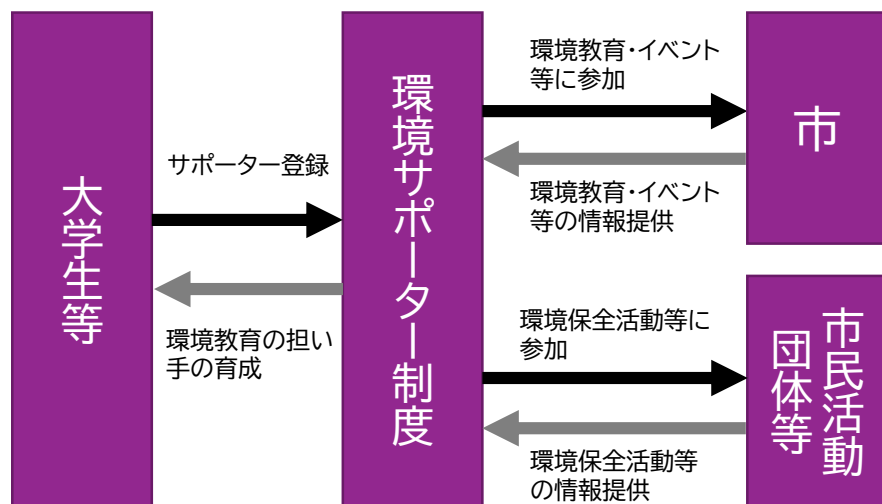
事業概要

- ・家康公は有能な若者を登用し、家臣団を築き上げていったといわれている。
- ・また、その若者の育成にも熱心で、能力向上のための活躍の場を与えていったといわれている。
- ・家康公のこうした功績に倣い、大学生等の若者世代のボランティアを募集・登録し、環境サポーターとして参加してもらうことで、環境教育の推進を図る。
- ・環境活動情報の集約、発信を行うことで情報の入手を容易にし、環境活動主体(市、市民活動団体等)と参加者を繋ぐ場にもなる。
- ・若い世代が環境教育等に参加することで、環境教育が充実するとともに、次世代の環境教育の担い手の育成につながる。

価値観

循環
まちづくり

【事業スキーム】



【事業スケジュール】

令和6年度～ サポーター募集、登録
環境教育、環境保全活動等に参加



●問合せ先:
環境部環境政策課 環境活動推進係(23-6207)